

Action

町田市立薬師中学校
第2学年
令和8年2月27日
第41号

「点数」という数字の裏側にあるもの

今週の月曜日は「天皇誕生日」で祝日でした。皆さんはこの三連休、どのように過ごしたでしょうか。「テスト直前の追い込みで休む暇もなかった」という人も多かったのではないのでしょうか。

日本の祝日法では、天皇誕生日を「天皇の誕生を祝う日」と定めていますが、同時に私たち国民にとっては、日々の営みを一度止め、これまでの歩みに感謝し、国の平和や行く末に思いを馳せる「節目」の日でもあります。その三連休明け、火曜日の授業を経て、水曜日から始まった3日間の学年末考査。本当にお疲れ様でした。

さて、テストの結果は、来週から返却されます。それぞれが目標を立てて取り組んだ成果が点数となって返ってきます。しかし、点数という「数字」だけを見て一喜一憂するのは、少しもったいない気がします。祝日が「振り返りの日」であるように、このテストもまた、この1年間の自分の学習に向かう姿勢を振り返るための大切な「節目」です。「計画を修正しながら勉強ができたか」「苦手な単元から逃げずに立ち向かえたか」など、そのプロセスの中にこそ、3年生という最高学年へ向かうためのヒントが隠されています。

「2年生」という学年も、残りわずか。「2年生のうちに挑戦しておけばよかった」という後悔が残らないように、「今できることは今やる」「挑戦しようか迷っていることは勇気を持って挑戦してみる」という気持ちで、残りの学校生活を過ごしてみてください。



鎌倉校外学習 作文紹介

『鎌倉校外学習を終えて』 ききょう Aさん

2月13日に、鎌倉校外学習に行きました。円覚寺と鶴岡八幡宮と高德院と長谷寺に行きました。出発前、私が心配していたことは、記録係として写真を上手く撮れるかということでした。

行った場所の中で一番楽しかったのは、鶴岡八幡宮でした。理由は、広くてゆったりとしていてとても落ち着いた雰囲気だったからです。高德院には鎌倉の大仏があり、目の前で見てとても大きくて驚きました。最後に行った長谷寺の観音様は、とても美しく感動しました。

今回の私の目標は、係の仕事をきちんとやるということでした。この目標は、自分では頑張ってきたと思います。

3年生になったら修学旅行があります。そこでも、班員と協力しながらしおりをきちんと見て行動したいと思います。

『鎌倉』2年1組 Bさん

今回、12月から実行委員長として活動を始めた私は、自分の強みである「積極的に行動できる」ことを生かし、評定衆(実行委員会)で使うレジュメを早くに仕上げたり、他の実行委員へ早く情報を伝達したりすることができました。また、中学2年生になったことで、新たに「柔軟に考える」ことができるようになり、班で見学するコースを考えると、行きたいところと決まっている時間に合うベストなコースを考えることができました。そして、オリエンテーションや前日指導では、実行委員長として前で話す機会があり、終わったあとに必ず先生たちが「良かったよ」と褒めてくださったことがとても嬉しく、準備をしてよかったと思えることができました。しかし、レジュメや評定衆の司会や準備をすべて自分ひとりで進めてしまったこと、コース決めの際に班員を置いてけぼりにしてしまったことなど、一人ひとりの能力をもっと信じてちゃんと周りを頼るべきだったと反省しています。

話は変わりますが、一番最初に向かった鶴岡八幡宮の赤く立派な鳥居にとっても感動しました。小町通りでは素敵なお土産屋さん(倭物やカヤ 鎌倉店)に出会えたこと、美味しい卵焼き(はんなりいなり)を食べれたこと、美味しいお昼ご飯を食べたこと、行く予定のなかった由比ヶ浜に行ったこと、語りきれないほどの思い出を一日で作ることができました。特に、江ノ電に乗って海が見えた瞬間のあの興奮は絶対に忘れられないでしょう。こんなに素敵なお土産を作れて、2学年のみんなが「楽しかった」と言ってくれて、とてもやりがいを感じました。もちろんまだまだ改善点があるので、次の修学旅行でも発揮できるよう、学校生活から頑張っていきたいです。